

2026年度 一般選抜 学力検査 (選択科目)

世界史探究

解答番号 ~

【1】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

2世紀後半になると、後漢では(a)党錮の禁が起こった。さらに、184年には(b)張角が困窮した農民を率いて起こした反乱をきっかけとして各地に豪族が割拠するようになった。(c)曹操、劉備、(d)孫権などが登場し、やがて三国時代と呼ばれる時代が始まった。

魏・蜀・呉の三国時代を終わらせたのは、この三国のどれでもなかった。蜀は魏によって滅ぼされるが、最終的には、265年、魏の元帝からの禪譲を受けた **A** が晋(西晋)を建て、さらに280年、呉を降伏させることによって、三国時代に終止符を打った。

だが、この晋(西晋)の時代は長くなかった。**A** の死後、一族諸王による内乱によって国内は混乱状態に陥り、さらにそれに乗じた北方民族の攻撃によって、316年に滅んだ。江南では、晋の皇族が晋(東晋)を復興したが、支配地域は中国南部に限定され、しかも政権の基盤は脆弱であった。

華北では、晋(西晋)の滅亡後、北方遊牧民(胡人)と漢族の諸国家が目まぐるしく興亡した。「(e)五胡十六国」と総称される、これらの国家の中でとりわけ有力となり、439年に華北を統一したのが五胡の一つ鮮卑の拓跋氏が建てた(f)北魏であった。北魏以降、華北の東魏・西魏・北斉・北周と続いた王朝を総称して北朝という。

江南では、東晋が420年に滅び、その後、宋・斉・梁・陳の四つの王朝が興亡した。これらは、南朝と総称されるが、それ以前の三国時代の呉、そして東晋をも含める場合には六朝といわれる。この六朝時代の江南の貴族文化は(g)六朝文化と呼ばれるが、日本を含め後世に影響を及ぼす文化が開花した。

後漢滅亡後の中国の分裂に終止符を打ったのは、北朝の北周の外戚であった楊堅であった。彼は、禪譲を受けて隋を建国し、その後589年に南朝の陳を滅ぼして、統一王朝を実現した。ただ、この隋も **B** 遠征の失敗などによって、実質的には2代で終わり、唐がその後を継ぐことになる。

問1 下線部(a)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、

- ① 皇帝の施策に反対したことを理由として、儒者を含む学者数百名を生き埋めにするなどした思想統制事件。
- ② 「華夷の別」を強調した儒学者たちを弾圧した事件。
- ③ 宦官の専横を批判した官僚・学者が弾圧された事件。
- ④ 政治改革を進めようとする新法推進派を、旧法維持を主張する保守派が弾圧した事件。
- ⑤ 東学と呼ばれる新宗教を弾圧した事件。

問2 下線部(b)について、[1]この反乱はどれか。[2]張角が組織した民間宗教はどれか。[1]は①～④の中から、[2]は①～⑤の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答番号は、・

- [1] ① 黄巾の乱 ② 紅巾の乱 ③ 赤眉の乱
④ 黄巢の乱

- [2] ① 白蓮教 ② 五斗米道 ③ 全真教
④ 義和団 ⑤ 太平道

問3 下線部(c)について、曹操に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、

- ① 後漢の献帝の禅譲を受けて魏の初代皇帝となった。
- ② 赤壁の戦いで劉備・孫権の連合軍を破った。
- ③ 郷挙里選という官吏登用制度を初めて実施した。
- ④ 支配地域で屯田制や戸調制を実施した。
- ⑤ 諸葛亮を参謀として登用し、華北に支配地域を広げた。

問4 下線部(d)について、孫権は呉を建国するが、その都はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、

- ① 洛陽 ② 平城 ③ 成都
- ④ 鄴 ⑤ 建業

問8 下線部(g)について、[1]「女史箴図」の作者とされ、後世、「画聖」とたたえられた東晋の画家は誰か。[2]南朝梁の武帝の皇太子、昭明太子が編纂した詩文集で、日本の平安文学にも多大な影響を与えたものはどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**11**・**12**。

[1] ① 呉道玄 ② 閻立本 ③ 褚遂良

④ 王羲之 ⑤ 顧愷之

11

[2] ① 『春秋』 ② 『楚辞』 ③ 『文選』

④ 『詩経』 ⑤ 『四庫全書』

12

問9 **B** に当てはまる、前1世紀以降、中国東北地方から朝鮮半島北部にまたがる地域を支配し、広開土王の碑でも知られる国家はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**13**。

① 百済 ② 加耶 ③ 新羅

④ 高句麗

【2】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

わたしたちがヨーロッパの国として思い浮かべるのはイギリスやフランス、あるいはイタリア、ドイツといった国々であるかもしれない。これらはいずれも西ヨーロッパの国であるから、ヨーロッパにおいては西側が常に文化の中心だったと現代のわたしたちは考えがちであるが、これは正しくない。ローマ帝国が東西に分裂した後、(a)西ローマ帝国は早々に滅亡し、その後も西側では不安定な状態が長年続いたのに対して、東側では(b)ビザンツ帝国（東ローマ帝国）が大いに繁栄した歴史をもつからである。

東側に対して後進地域だった西ヨーロッパは 10 世紀までは外部勢力の侵入に苦しんでいた。地中海方面ではイスラーム勢力が、北方からはノルマン人やその一派である(c)デーン人が、そして東方からはアヴァール人や(d)マジャール人などが進出してきていた。西ヨーロッパはこうした外部勢力の侵入への対応に追われていたのである。

11 世紀に入ると、この方向が逆転する。大きな要因は気候の温暖化による農業生産の拡大である。(e)農業技術の進歩によって、農業生産量が増加し、人口も増えた。農業生産物に余剰が生まれると商業が活発化し、それに応じて、(f)都市も発達し始めた。都市の中には東西交通の発達を背景に(g)遠隔地貿易によって繁栄する都市も登場するようになった。こうした経済発展に伴い、(h)西ヨーロッパ世界は内外に拡大するようになった。十字軍はこうした拡大をもたらしたのもでもあり、またその拡大の結果可能になったともいえるものである。結局十字軍は失敗に終わるが、その結果、教皇の権威の失墜、各国の諸侯や騎士の没落と王権の伸長などが生じ、これがまた西ヨーロッパの発展を促したといえることができる。

繁栄する諸都市は同盟を結び、ヨーロッパ規模での政治的勢力になる場合もあった。ロンバルディア同盟や(i)ハンザ同盟はその代表的な例である。

問 1 下線部 (a) について、西ローマ帝国が滅亡したのはいつか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、

14

。

① 313 年

② 395 年

③ 410 年

④ 476 年

問 2 下線部 (b) について、[1]ビザンツ帝国（東ローマ帝国）の首都コンスタンティ

問6 下線部(f)について、[1]イタリアでは、貴族や大商人が領主である司教権力を打倒して自治都市を作った。この自治都市のことを何というか。[2]中世ドイツにおける各都市に関する記述として正しいものはどれか。[3]13世紀以降、ヨーロッパの多くの都市ではツunft闘争が繰り広げられた。これに関する記述として正しいものはどれか。[1]・[2]は①～④の中から、[3]は①～⑤の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答番号は、20～22。

- [1] ① ポリス ② コムーネ ③ アゴラ
④ スーク 20

- [2] ① ドイツ南部の交通上の要衝に位置し、手工業と商業で発展した都市ニュルンベルクは、皇帝から特許状を得て帝国都市となった。
② ドイツ南部の都市ハンブルクは、銀山・銅山と交易で発展し、ヨーロッパ金融業の中心都市となった。
③ ドイツのライン河畔の都市アウクスブルクは、司教座都市として出発したが、後、ライン川を使った交易で発展した。
④ ドイツ東部の内陸都市ベルリンは、選帝侯ザクセン公によって建設されたが、後、東西ヨーロッパを結ぶ交易の要衝として発展した。 21

- [3] ① 商人ギルドの親方たちが、同職ギルドによって独占されていた市政への参加権を求めて闘った。
② 商人ギルドと同職ギルドで独占されていた市政への参加権と営業の自由を求めて、職人と徒弟が結束して戦った。
③ 商人ギルドと同職ギルドが結束して、封建領主からの完全な自治権の獲得を求めて闘った。
④ 同職ギルドの親方たちによって、親方株が限られていたため、親方になる機会を奪われていた職人が職人組合を結成し、親方株の増加・開放を求めて闘った。
⑤ 同職ギルドの親方たちが、商人ギルドによって独占されていた市政への参加権を求めて闘った。 22

問7 下線部(g)について、[1]地中海商業圏では、とくに北イタリアの港市が交易の中心となった。北イタリアの港市として誤っているものはどれか。[2]東方から輸入されたものとして誤っているものはどれか。[3]遠隔地の商業圏としては、地中海商業圏と北ヨーロッパ商業圏があった。この二つの商業圏を結ぶ内陸の通商路上に位置し、12～13世紀にかけて、トロワなどの4市で、国際的な大市が開かれ賑わった地方がある。毛織物やブドウ酒などの商品市場としてだけでなく、為替などを扱う金融市場としても大市は機能していた。この国際的な大市が開かれたフランス東北部の地方はどこか。[1]は①～④の中から、[2]・[3]は①～⑤の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答番号は、**23**～**25**。

[1] ① ヴェネツィア ② ジェノヴァ ③ ピサ ④ ミラノ **23**

[2] ① 南アジア・東南アジア産の香辛料
 ② エジプト産のトウモロコシ
 ③ 中国産の絹織物
 ④ 南アジア・東南アジア産の宝石
 ⑤ エジプト産の砂糖 **24**

[3] ① アンダルシア地方 ② ノルマンディー地方
 ③ シャンパーニュ地方 ④ アルザス・ロレーヌ地方
 ⑤ ブルターニュ地方 **25**

問8 下線部(h)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**26**。

- ① オランダでは海水をくみ出す目的で多くの風車が建設され、それによって干拓が進められていった。
- ② ヨハネ騎士団が中心となってエルベ川以東への植民活動が進み、広大な騎士団領が形成された。
- ③ シトー修道会をはじめとする修道院が先頭に立って森林を切りひらき耕地に変える大開墾運動が進んだ。
- ④ イベリア半島ではキリスト教徒による国土回復運動（レコンキスタ）が進展した。

問9 下線部(i)について、ハンザ同盟の盟主としてバルト海貿易で繁栄した北ドイツの港湾都市はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、27。

- ① ブリュージュ ② アントウェルペン ③ アムステルダム
④ ガン ⑤ リューベック

【3】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

1600年、イギリス東インド会社は **A** から特許状を得て成立した。18世紀半ば以降に入ると、インドへの進出を加速させ、フランス東インド会社と激しく争ったが、1763年のパリ条約で、その優位を確立し、その後は、インド内部の諸勢力に対する支配権の確立に注力した。とりわけ、会社が重視したのは、徴税権を獲得することであった。ただし、(a) 徴税権を具体的にどのように適用するかは各地の状況に応じて異なったものになった。イギリスの植民地支配が進展した19世紀前半になると、(b) インドの産業構造は大きな変化を被ることになった。また、この時期、インド内部からも (c) インド社会のもつ矛盾を直視し、その改革を主張する動きも出てきたことは注目される。

1857年に始まった **B** による大反乱のさなか、イギリス政府は、1858年 (d) 東インド会社を解散させ、直接統治に乗り出し、1877年には (e) インド帝国を成立させた。

大反乱を経験したイギリス側には、インド人のエリート層を統治に協力させるという発想が生まれた。その結果、1885年にインド人の意見を諮問する会議としてインド国民会議が作られた。しかし、イギリスの思惑は外れ、次第に国民会議はインドの民族運動の中心となっていった。この運動を分断することを意図し、イギリスは1905年、**C** 分割令を発表した。この動きに対し、(f) 国民会議では急進派が主導権を握り、分割令反対運動を展開することになった。1906年の国民会議の大会では **C** 分割令反対とともに (g) 4綱領を定め、抵抗運動を強めた。

インド帝国という形でイギリスの支配下に置かれたインド社会の変化として忘れてはならないのは、カーストすなわち **D** の固定化が進んだということである。1871年以降十年ごとに行われた国勢調査で、**D** ごとの教育・就業・家族・結婚などの状況が明らかにされ、そのことがかえって数千にのぼるといわれる **D** の固定化につながったのである。現在でもインドではこの問題は大きな影を投げかけている。

問1 **A** に当てはまる君主は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**28**。

- ① ヘンリ8世 ② エリザベス1世 ③ ジェームズ1世
④ チャールズ1世 ⑤ メアリ1世

問2 下線部(a)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**29**。

- ① 国家的土地所有制のもとで、実際に耕作する農民に土地保有権を与えて納税させるライヤットワーリー制がベンガル管区では導入された。
② 間接統治の原則に立ち、藩王などの従来からの支配者の土地所有権を認め、彼らから徴税するマンサブダール制がベンガル管区では導入された。
③ あらかじめ徴税金額を定めた契約を会社と結んだ徴税請負人に徴税させ、会社に納入させるティマール制がマドラス・ボンベイ管区では導入された。
④ 政府と農民の間を仲介する者に徴税を任せ、その仲介者に私的土地所有権を与えるザミンダーリー制がベンガル管区では導入された。
⑤ 実際に耕作する農民一人一人に土地所有権を認め、彼らから徴税するアター制がマドラス・ボンベイ管区では導入された。
⑥ 東インド会社に忠誠を誓うインド人兵士に対して、俸給のかわりに分与地を割当て、彼らから徴税するイクター制がマドラス・ボンベイ管区では導入された。

問3 下線部(b)について、19世紀前半のインドの経済状況に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**30**。

- ① イギリスの工業製品の流入によって、インドは貿易赤字に転じた。
② 中国へのアヘンや綿花の輸出が輸出貿易の主要な柱の一つになった。
③ 東南アジアやアフリカへのインド綿製品の輸出が促進された。
④ イギリスでインド産の綿布への需要が高まり、インドの輸出における稼ぎ頭となった。

問7 下線部(e)について、[1]創建時から1911年まで、インド帝国の首都となった都市はどれか。[2]インド帝国の経済・財政面に関する記述として誤っているものはどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**35**・**36**。

- [1] ① ラホール ② ポンディシェリ ③ デリー
④ カルカッタ ⑤ ゴア

35

- [2] ① 世界市場向けのコーヒーや茶などのプランテーションでの生産が活発化した。
② インド帝国の防衛にかかる費用の多くは、本国費という名称でイギリス本国の政府が負担した。
③ 紡績業においては、インド人資本による工場制綿工業の発展がみられた。
④ イギリスは港と内陸を結ぶ鉄道の建設を進め、インドとヨーロッパを結ぶ電信網も整備した。
⑤ 綿花などの工業用原料作物の生産が広がった。

36

問8 **C** に当てはまる地名はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**37**。

- ① カシミール ② ガンダーラ ③ ベンガル
④ パンジャーブ ⑤ カーナティック

問9 下線部(f)について、国民会議急進派の指導者は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**38**。

- ① ジンナー ② ティラク ③ アウン=サン
④ インディラ=ガンディー ⑤ スハルト

問10 下線部(g)について、この4綱領に含まれないものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**39**。

- ① 英貨排斥 ② スワデーシ(国産品愛用) ③ スワラージ(自治獲得)
④ 民族教育 ⑤ 非暴力・不服従

問11 **D** に当てはまる、インドで「生まれ」を意味する語句はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**40**。

- ① ヴァルナ ② シュードラ ③ ジャーティ
④ ヴァイシャ ⑤ ヴェーダ

【4】次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

人種とは、人類を身体的・生物学的特徴によって分類した集団であると信じられてきたが、分子生物学をはじめとする近年の科学的知見によれば、白色人種・黒色人種・黄色人種といった人種分類には生物学的根拠がないことが明らかとなっている。つまり人を何らかの「人種」に分けること自体が人の恣意に過ぎないのである。では「人種」に基づく人間の区分は、なぜ社会の中で力をもってきたのであろうか。

「人種」概念の生成は 18 世紀に遡る。^(a)15～16 世紀の「大航海時代」以来海外に進出したヨーロッパ諸国は、自分たちにとって未知の事物を次々と「発見」していった。^(b)「啓蒙の世紀」といわれる 18 世紀のヨーロッパでは、海外の事物や情報から世界のありようを把握しようとする学問がさかんとなった。その際、動植物と同様、異なる外見的特徴をもつ人間集団をも分類して把握しようとする「人種」の概念が、ヨーロッパの学問において用いられるようになった。19 世紀フランスの作家・外交官、ゴビノーの『人種の不平等についての試論』などは、一見学問的な体裁をとりながら、人種概念によって世界のさまざまな人間集団をランク付けしようとしたものである。あるいは、**A** の社会進化論もそうした見方の強化に寄与したといえるだろう。ダーウィンの生物進化論は社会にも適用できるものであり、その立場からするならば、優秀な国家や社会だけが生き残っていけるとするその考え方は、帝国主義の時代から 20 世紀のナチスの時代にまで、大きな影響力を有した。いずれにせよ、そうした類^{なぐい}の言説が 19 世紀から 20 世紀にかけて西洋社会に広がっていたことは忘れるべきではないだろう。

それに対し、啓蒙思想は市民の平等を基礎とする新社会の構築を目指す^(c)環大西洋革命を用意したものだが、そのただ中であっても、海外植民地をもつヨーロッパ諸国の多くが奴隷制の即時廃止に反対したことは注目してよい。^(d)奴隷制の廃止には長い時間がかかった。そして、奴隷制が漸次的に廃止へと向かう中で、上で述べたような「人種」を差別と支配の根拠とする人種主義の思想と実践が、本格的に立ち現れてくるのである。アメリカも例外ではなかった。

アメリカでは南北戦争中の 1863 年に **B** が奴隷解放宣言を発表し、戦争終結後の憲法修正第 13 条で奴隷制は正式に廃止された。また、その後の憲法修正によって、黒人の市民権の保障や男性選挙権が実現した。新たに有権者となった南部諸州

の黒人は奴隷制を廃止した共和党を支持し、共和党が政権を得た南部州では公教育の整備によって黒人への教育機会がもたらされた。一方、社会における差別は根強く、この時期には、黒人や黒人に理解を示す白人に対して集団的テロルを行う白人優越主義者の秘密結社 **C** も生まれている。

1870年以降、民主党が南部各州で政権を奪還したが、その一因として、同党の白人優越主義が白人有権者から支持を得たことが指摘されている。1890年代には、南部諸州で黒人の投票権を制限したり、公共施設の使用を制限するなどの一連の州法が制定された。こうして、^(e)奴隷制廃止後のアメリカ合衆国では、南部を中心に人種主義に基づく人種分離体制が確立していった。このような人種分離体制が一応解消されるには、1950年代から1960年代にかけての^(f)公民権運動とその成果としての公民権法の成立を待たねばならなかった。

^(g)1882年移民法（中国人移民禁止法）を皮切りとする制限移民政策においても、「人種」に基づく選別は常に重要な意味をもってきた。同法は、増加する中国からの労働移民への反発から制定され、中国人を排斥する人種差別的なものとなった。1924年の移民法は、増加した東欧・南欧からの「新移民」を制限したが、同時にアジア諸国からの移民を全面的に禁止した。このように、アメリカにおいて「人種」は、誰が国民となりえ、市民権を享受しうるかの基準として機能してきた。^(h)アメリカ先住民もまた、白色人種と異なる「人種」とみなされ、差別的政策を受けてきたことも忘れてはなるまい。

問1 下線部(a)について、16世紀の南アメリカ大陸のヨーロッパ諸国との関係に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**41**。

- ① ブラジルはトルデシリャス条約によりスペイン領となった。
- ② メキシコ中央高原に栄えていたアステカ王国はポルトガル人によって滅ぼされた。
- ③ アンデス高地で栄えていたインカ帝国はポルトガル人によって滅ぼされた。
- ④ ポトシ銀山の銀がヨーロッパに大量輸送され、価格革命を引き起こす一因となった。

問5 下線部(d)について、奴隷制の歴史はきわめて長く、さまざまな形で世界各地の経済・社会体制に組み込まれてきた。[1]世界史に遍在してきた奴隷制に関する記述として正しいものはどれか。[2]フランス領サン＝ドマングでは、フランス革命の後、奴隷たち自身により奴隷解放と宗主国フランスからの独立を実現したハイチ革命が起こった。自身、奴隷として生まれ、この革命を指導して独立直前に獄死した人物は誰か。[3]ハイチ革命の影響もあって、フランスでは1794年にいったん奴隷制度廃止を決議したが、ナポレオンの時代には奴隷制は復活し、最終的に廃止されたのは、19世紀の半ば、二月革命によって七月王政が倒され、第二共和政が成立してからのことであった。この二月革命で倒された七月王政の王は誰か。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**45**～**47**。

- [1] ① 古代ギリシアのポリスでは、貨幣使用が商工業の発展を促し、富裕になる市民層が現れたが、負債のために奴隷となる者も多かった。
- ② 古代ローマでは、富裕層が征服活動を通じて大所領を形成し、戦争捕虜を奴隷として使役するエンコミエンダ制と呼ばれる大土地所有制度が発展した。
- ③ エジプトで最初のイスラーム王朝は、建国者とその後継者が奴隷出身であったことから、奴隷王朝と呼ばれる。
- ④ アッバース朝の9世紀初め頃から、アラビア社会では、アラビア語でムラートと呼ばれるトルコ人、チェルケス人などの奴隷が奴隷軍人として徴用された。
- ⑤ 16世紀以降、南北アメリカ大陸やカリブ海地域では、アフリカ大陸からの黒人奴隷がプランテーションにおける毛織物業において使役された。

45

- [2] ① サン＝マルティン ② トゥサン＝ルヴェルチュール ③ コシュート
④ シモン＝ボリバル ⑤ コシューシコ (コシチューシコ)

46

- [3] ① ルイ＝フィリップ ② ルイ＝ブラン ③ ルイ＝ナポレオン
④ ルイ 16世 ⑤ ルイ 18世

47

問6 **B** に当てはまる第16代合衆国大統領は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**48**。

- ① モンロー
- ② トマス=ジェファソン
- ③ セオドア=ローズヴェルト
- ④ マッキンリー
- ⑤ リンカン

問7 **C** に当てはまる語句はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**49**。

- ① シェアクロッパー
- ② クーリー
- ③ クー=クラックス=克蘭
- ④ パルチザン
- ⑤ ワスプ

問8 下線部(e)について、1890年頃から、南部諸州で定められた黒人差別のための法の総称およびその体制は何というか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**50**。

- ① ホルテンシウス法
- ② ジム=クロウ法
- ③ ワグナー法
- ④ ローラット法

問9 下線部(f)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**51**。

- ① 非暴力主義を掲げるキング牧師が公民権運動を指導し、「ワシントン大行進」を実現した。
- ② ケネディ大統領はこの運動に理解を示し、「偉大な社会」計画の一環として公民権法を成立させた。
- ③ ニクソン大統領は「貧困との闘い」をスローガンに公民権法の成立を目指したが、ウォーターゲート事件によって法成立以前に辞任せざるを得なかった。
- ④ ジョンソン大統領はニューフロンティア政策の一環として公民権運動を支援していたが、公民権法の成立以前にベトナム戦争の失敗で辞任した。

問10 下線部(g)について、この法が制定されるまでのアメリカ合衆国での出来事として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、

52。

- ① 大陸横断鉄道の建設
- ② ゴールドラッシュ
- ③ アメリカ＝メキシコ戦争の勝利によるカリフォルニア、ニューメキシコ両地方の獲得
- ④ 西海岸地域の労働力不足に起因する日系移民の増加

問11 下線部(h)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、53。

- ① 先住民の土地を奪いながらのヨーロッパ系「白人」による西部開拓は、神からの使命を意味する「明白なる運命」として正当化された。
- ② 先住民を保留地へ強制移住させる政策は、一種の人種隔離政策として、南北戦争後に一般化した。
- ③ 1830年にジャクソン大統領は、先住民にミシシッピ川以西への移住を強制する「ホームステッド法」を制定した。
- ④ 1838～39年のチェロキー族の1300kmに及ぶ強制移動では、約4000人が命を落とし、この移動は「涙の旅路」と呼ばれる。